

参加
無料

アフターコロナ時代に 注目の『ワーケーション』の 効果と活用について



～多様な働き方を実現する“ジョブ型”人事評価制度と、 ワーケーションの最新事例紹介セミナー～

コロナウイルス対策によりテレワークや在宅ワークなどの新しい働き方が全国で急速に定着しつつあり、それに伴い採用戦略や、社員の評価・育成の仕組みも従来のやり方では対応ができなくなっています。テレワークも急速に浸透する中で、遠隔にいる社員の仕事をしていくためのエンゲージメントを高めていくためには、どのような手法があるのでしょうか。

そんな中、近年注目されているのが「ワーケーション」(＝ワーク＋バケーション)です。ワーケーションは、働く社員だけでなく、企業経営者、地域行政、とりまく産業界にとって様々なメリットが享受できます。

※「ウェルビーイング (Well-Being)」とは、個人またはグループが、身体的、精神的、社会的に「良好な状態」にあることを指す概念。従業員一人ひとりが心身ともに健康的な状態であることが、会社組織としてもプラスに働くということから、近年注目されている。

10/8 (木)

オンラインセミナー (Zoom ウェビナー)

14:00～15:00

今回セミナーでは、その効果と実例、そしてワーケーションによる遠隔社員の効果的なマネジメントについて、それぞれの分野の専門家より解説いたします。

これから迎えるアフターコロナ時代を生き抜くヒントを、是非本セミナーでお持ち帰りください！

こんな方にオススメ

- ・ワーケーションの効果、メリット・デメリットについて
- ・ワーケーション導入企業の最新事例
- ・テレワーク社員の成果を正當に評価する「ジョブ型」人事評価のポイント
- ・旧来型（メンバーシップ型）と「ジョブ型」の違い、評価シート紹介
- ・その他、自社の現状に関する疑問点や懸念点なども、お気軽に講師へご質問いただけます！

◆当日のタイムスケジュール

講演 1

14:00-14:30

株式会社 W'ell-Being JAPAN
代表取締役社長



野口 茂一氏

『今注目されるワーケーションのメリットと導入事例紹介』

<プロフィール>

中央大学法学部卒業後、明治 31 年創業の老舗建材卸株式会社ノグチに入社。

外構資材 EC 事業「環境生活(株)」、ビル建材卸「(株)ノグチマテリアル」、解体・アスベスト除去工事「(株)日本環境エンジニアリング」をそれぞれ新設し各代表を務める。

近年の柔軟な働き方を推進すべく、欧米で普及が進むワーケーション事業を国内で最も早期にビジネス展開。2020 年 11 月株式会社 We'll Being JAPAN を設立。

新潟県とのプロポーザル、千葉県銚子市・新潟県妙高市との包括提携、北海道函館市との連携協定を実現。

更に大分県別府市、京都府宮津市・伊根町、静岡県富士市・小山町の各市町との提携を進めている。

同時に越境 EC 事業の拡充、空き家の再生イノベーション、シングルマザーのワーケーション移住支援など、精力的に事業・社会貢献活動に励む。

保有資格：中小企業診断士 / MBA 取得中

講演 2

14:30-15:00

株式会社あしたのチーム
代表取締役社長



高橋 恭介

『テレワーク／ワーケーション社員の評価も可能とする「ジョブ型」人事評価』

<プロフィール>

1974 年、千葉県松戸市生まれ。千葉県立船橋高校出身、東洋大学経営学部卒業後、興銀リース株式会社に入社。リース営業と財務を経験する。2002 年、創業間もないベンチャー企業であったプリモ・ジャパン株式会社に入社。副社長として人事業務に携わり、

当時数十名だった同社を 500 人規模にまで成長させ、プライダルフューチャー業界シェア 1 位に飛躍させた。同社での経験を生かし、

2008 年リーマンショックの直後に株式会社あしたのチームを設立、

代表取締役役に就任する。国内外 3,000 社を超える中小・ベンチャー企業に対して人事評価制度の

構築・クラウド型運用支援サービスを提供している。給与コンサルタントとして数々のセミナーの講師も務める。